

全社的取組み 環境保全

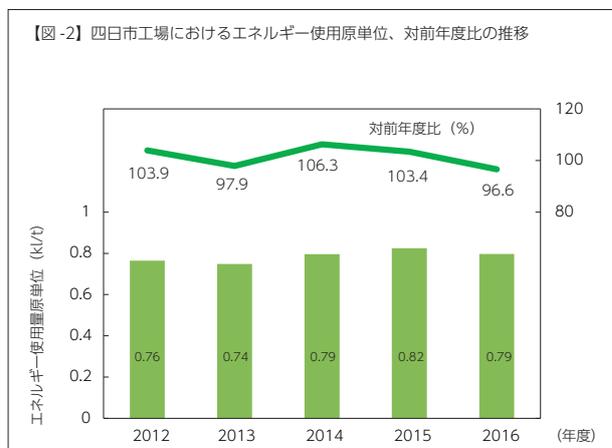
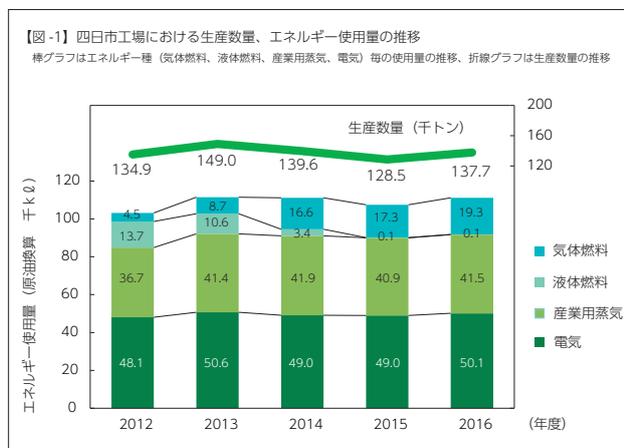
省エネルギーの推進(報告書:P.14 と関連)

当社は、省エネ法（エネルギーの使用の合理化等に関する法律）上の特定事業者にあたり、四日市工場は第一種エネルギー管理指定工場等に指定されています。また当社は、貨物輸送に関し、特定荷主に指定されています。

特定事業者

当社のエネルギー使用量は大半（約 98～99%）を四日市工場で使用しています。四日市工場におけるエネルギー使用量等の推移を示しました。【図-1】

四日市工場の 2016 年度エネルギー使用原単位は、2015 年度対比で 3.4%の改善となりました。しかし、過去 5 年間の平均値と比較すると、1.0%の悪化となりました。【表-1、図-2】なお、エネルギー使用原単位は四日市工場の影響が大きく、特定事業者としては 1.1%の悪化となりました。



【表-1】 四日市工場における最近 5 年間の推移状況

	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	過去 5 年間の比較
①換算生産数量 (t)	134,962	149,000	139,600	128,500	137,702	—
②エネルギー使用量 (kl)	103,169	111,502	111,165	106,014	109,767	—
③②/① (kl/t)	0.7642	0.7483	0.7963	0.8250	0.7971	—
対前年度比 (%)	103.9	97.9	106.3	103.4	96.6	101.1
CO ₂ 排出量 (t)	315,000	352,000	316,000	311,000	324,000	—

特定荷主

貨物輸送に係る特定荷主としての輸送量（トンキロ）およびエネルギー使用量の推移を示しました。【図-3】

環境負荷低減を目指し、荷主として物流協力会社に対し商品をお客様にお届けするまでの間、効率的な輸配送業務（大型車両での輸送による台数の削減および積載率の向上）等で、環境負荷の少ない運行の徹底をお願いしています。

